

わが市の家計簿

—監査法人によるバランスシートから—

梅雨本番。皆さまにはご健勝にてお暮らしのことと存じます。

高温多湿の不快な季節ですが、雨に濡れる色とりどりの紫陽花は気分を安らげてくれます。

さて、先般、私の公約のひとつであります、監査法人による監査を実施いたしました。これは、「新市の家計簿（バランスシート＝貸借対照表）を作成して、市の財政の実態を明確にする」ためのもので、市の実情を市民の皆さまに報告し、理解していただいたうえで、市政の展開を図ってきたいという考えによるものです。

詳しい結果は次回にお知らせすることにし、結論のみ申し上げますと、「極めて悪い財政状況である」ということです。

市町村のランク付けから言いますと、5段階（A、B、C、D、E）評価で最低ランクの「E」という報告であり、「今までそれぞれの自治体が体力以上に投資してきたことが原因である」とのことでした。通常2対1程度であるべき正味資産と負債が1対1の割合になっており、債務超過寸前ということでもあります。バラ



宇城市長
阿曾田 清

ンスシートは、宇城市としては発足後まだ間もないため、旧5町の平成15年度決算をもとに作成いたしました。16年度はさらに悪化していると考えるべきでしょう。

将来、子や孫に負債・負担を残さないように、投資を抑制し、費用の削減を検討しなければなりません。

そのためには、知恵とアイデアを活かした政策を展開する必要があります。

市民の皆さまからもいい知恵とアイデアを提案いただきたく存じます。私も発想の転換と切り切った改革を断行して、市民の皆さまに喜んでいただけるよう頑張っております。

まちづくりについて意見を交換
「市長談話室」がスタート

市民が市長と「まちづくり」について語り合う「市長談話室」が、6月3日スタート。今回は2組が面談し、まちづくりについて活発な意見交換が行われました。

市長談話室は原則として毎月第1金曜日に開催。8月は8月5日を予定しております。参加を希望される方は7月20日(水)までに広報統計課（☎32—1111）までお申し込みください。



阿曾田市長(左)と意見交換する応募第1号の杉浦弘正さん(松橋町浅川)



教育長 長田 政敏

教育活動の活性化を

「人生いつでも出発の時」、この思いを持って、このたび教育長を拝命いたしました。

今宇城市は、どの市町村にも負けない長い歴史と文化、加えて豊かな環境と豊かな市民性を有し、「ひと、自然、文化きらめく未来都市」を標榜しつつ、新しい都市づくりを進めています。

教育もまた、新市づくりと連動し、教育全般にわたる、学校や地域社会の持つ教育力を最大限に生かし活用しながら、内からも外からも輝いて見える「新しい宇城市の教育」を目指し、さまざまな施策を展開して

います。

その中であって、教育長になり強く感じたことは、学校教育はもとより社会教育においても、旧町がそれぞれに地域を挙げて活性化に努め、活気にあふれた特色ある実践がなされ、しっかりといたということでした。この、しっかりと土台を大切にしながら、互いに切磋琢磨し、良いところを吸収し合い融合していけば、宇城市として総合的かつ一体的な教育が構築されていくと考えています。

私自身、教育行政を担う一人として、学校や家庭・地域社会における教育活動支援を教育委員会としてどう図っていくか、常に自分自身の課題としてとらえ、その基盤となる教育環境の整備に鋭意努力して参りたいと思います。

どうか、皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

新たな行政運営を
めざして

助役 飯田 精也

先の臨時市議会でご同意をいただき、5月17日付けで助役に就任いたしました。

もとより浅学非才であり、

健全なる財政管理を



収入役 坂梨 博幸

宇城市臨時議会において収入役として選任同意をいただき、5月17日付けをもって就任いたしました。不肖私にとりまして身に余る光栄に存じ

ますと同時にその責務の重大さを身をもって痛感いたしている次第でございます。日々山のような書類を一つ一つ精査し規則に沿って公務にあたっております。現在、「ひと、自然、文化きらめく未来都市」を基本理念として策定された宇城市総合計画に基づく平成17年度予算(案)の議決を待っているところでございます。

一方、多様化する市民ニーズに対応した質の高い行政サービスが求められており、予算の執行には格段の努力が必要となつてまいります。特に公金の運用においては安全性、かつ有利性が求められます。このような現況を念頭に置いて

と、宇城市の目指す方向を見定め、事務事業の簡素化、合理化を進め、集約化された財政管理また財政調整基金をはじめとする多種基金の安全かつ有利な運用に心掛けてまいります。

もとより浅学非才な身、誠心誠意与えられた職務に精励し全力を尽くす所存でございますので、皆さまの暖かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

しかも新生「宇城市」の初代助役という責務の重大さに、身の引き締まる思いであります。議員の皆さまをはじめ、執行部の職員や市民の方々のご指導、ご支援を頂きながら、誠心誠意で重責を全うしたいと考えておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

地方の改革が進む中、「ひと、自然、文化きらめく未来都市」を基本理念に、宇城西部五町が合併し、全国に誇れる田園

都市を夢見てスタートいたしました。幸い、宇城市は本県のほぼ中央に位置し、海から山までの豊かな自然条件や交通の利便などに恵まれ、これから大きく発展する可能性を有しています。

しかしながら、少子高齢化の進展や価値観の多様化、厳しい財政事情など、行政を取り巻く情勢はご案内のとおりであり、自治能力を高め、行政サービスを充実させるためには、今までの経済一辺倒の

行政運営ではなく、産業振興はもちろんのこと、福祉、衛生、環境、教育、文化など、あらゆる分野においていかに地域の独自色を出すかにかかっています。

その意味において、自治体の知恵比べの時代を迎えているところであり、阿曾田市長の政策目標であります『強くやさしい新市づくり』の実現のため、少ない経費でより効率的な特色ある行政運営ができれば、これまでの行政

指定金融機関が決まりました

5月28日、宇城市は熊本宇城農業協同組合と指定金融機関の調印を交わしました。



指定金融機関とは、地方公共団体が公金の収納、支払の事務を取り扱うために指定する金融機関です。業務開始は7月1日からで、口座振替の取り扱いについては従来どおりです。

経験を生かしながら補佐し、全力でお手伝いさせていただきます。また、活力ある個性豊かなふるさとの創造に向け、一人ひとりの英知が結集できますよう、情報の提供と市民の皆さんが主体的に参加できる「かたち」の構築にお役に立ちたいと思っておりますので、ご指導たまわりますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。